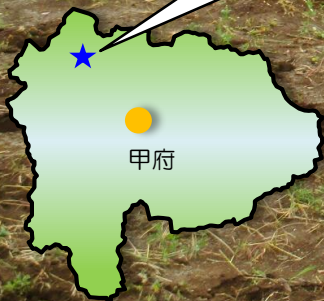


菜の花がつなぐ交流の輪

～北杜市高根町小池地区～



北杜市高根町
小池



甲府

小池地区 菜の花プロジェクト

北杜市高根町の小池地区は、山梨県北西部、八ヶ岳の南麓に広がる緑豊かな農業地帯です。小池地区では「菜の花プロジェクト」として、地域の農地を活用して、菜の花を栽培する取り組みを行っています。この取り組みは、平成30年度で10回目を迎えています。

菜の花はアブラナ科の植物で、種まきは秋に行われ、春に黄色の花を咲かせます。小池地区では毎年秋に、地元の小学生と地域住民が共同で、種まきを行っています。種まき中には、小学生が「お兄さん」「お姉さん」と地域の方に話しかけるなど、交流を深める様子が見られます。そして、冬の雪にも負けずに育った菜の花は、春には一面の黄色い花を咲かせます。

菜の花文庫

小池地区の菜の花プロジェクトは、花が咲いて終わりではありません。毎年夏には、小学生により菜種の収穫が行われます。この菜種を活用し、小池地区では菜種油を作製し、その売上げで小学校に本を寄贈しています。寄贈された本は「菜の花文庫」として、小学校の児童に大切にされています。

小池地区では、菜の花プロジェクトだけでなく、身近にいる生物を調べる「田んぼの生き物調査」や、世

界かんがい施設遺産に選ばれた、村山六ヶ村堰のほとりを歩く「水の道を歩く集い」に高根町内の小学生が参加するなど、地域と一体となった活動が行われています。



小池地区の菜種油

風船に乗せた メッセージ

ある年の秋、茨城県内の首都圏連絡中央自動車道（圏央道）の建設現場で、菜の花の種とメッセージカード付きの風船が、建設会社の作業員により拾われました。この風船は、高根西小学校の児童が菜の花の種まきイベントの際に飛ばした風船が、風に乗って遠く離れた茨城県に届いたものでした。

この出来事がきっかけとなり、高根西小学校の児童が、風船の拾われた現場に招かれ、建設中の圏央道の見学を行うなど大きな交流が生まれました。

平成30年度も10月に種まきが行われており、春には八ヶ岳をバックに黄色く咲きほころぶ一面の菜の花畑が見られることでしょう。

小池地区 菜の花プロジェクトのあゆみ

種まきイベントでの風船飛ばし



風船がきっかけとなった工事現場見学



小学校の菜の花文庫

ハッ岳と菜の花



種まきの様子



菜種の刈り取り・収穫

花の郷こせえるじゃん甲斐プロジェクト について

「花の郷こせえるじゃん甲斐プロジェクト」は、耕作放棄地を活用して四季折々の景観作物を育てることで、地域の新たな交流拠点「花の郷」づくりを行う取り組みで、山梨県中山間ふるさと・水と土基金の活動として支援を行っているものです。

以前は菜の花のみを対象作物としていましたが、平成26年度から対象を広げ、現在では県内の至る所で春夏秋冬、色とりどりの「花の郷」を楽しむことができます。



マリーゴールド(夏)



コスモス(秋)